**特別全国障害者スポーツ大会「燃ゆる感動かごしま大会」**

**グランドソフトボール競技実施要領**

１　競技規則

令和５年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本パラスポーツ協会制定）によるもののほか，この要領の定めるところによる。

２　チーム

⑴　チームの構成は，監督１名及び選手１５名以内（男女は問わない。）とし，ほかに専任のコーチャー４名以内，スコアラー１名及びマネージャー１名を設けてもよい。

⑵　監督が選手を兼ねる場合は，選手名簿に登録されていなければ選手として出場できない。

この場合の選手人数は，選手を兼ねる監督を含めて１５名以内とする。

⑶　参加申込書の提出後は，登録選手の変更を認めない。

３　競技方法

⑴　試合は，トーナメント方式とし，３位決定戦及び交流戦を実施する。

⑵　試合は７回までとし，試合開始後８０分（決勝・３決は１１０分）を経過した後は，新しい回に入らない。７回終了時，同点の場合は８回からタイブレークにより試合を延長して行う。

⑶　同点の場合は，試合終了時に出場していた両チームのプレイヤーが最終回の守備位置順に抽選し，勝敗を決定する。

　⑷　指名打者（ＤＨ）及び再出場（リエントリー）を採用する。

４　服装等

⑴　同一チームの監督，コーチャー及び選手は，同色・同意匠のユニフォームを着用しなければならない。

⑵　ユニフォームナンバーは，背中と胸下につけなければならない。監督は３０番，専任のコーチャーは３１番から３４番，主将は⑽番とし，他の選手は１番から９９番の番号とする。

また，ユニフォームの左袖に都道府県・指定都市名を表示すること。

⑶　競技中，コーチャーズボックスにいるコーチャーは，黄色の帽子を着用すること。

　⑷　スコアラー及びマネージャーは，ユニフォームを着用してはならない。

　⑸　金属製スパイクの使用は禁止する。

　⑹　危険防止のため，競技中の選手（コーチャー含む）は，腕時計，ブレスレット，ネックレス等，危険と思われるものを着用してはならない。

５　試合球

試合球は，全日本グランドソフトボール連盟公認球とし，主催者が用意する。

６　組合せ

組合せは，令和５年７～８月に開催するプログラム編成会議において，主催者が関係者立会いのもとに代理抽選の上，決定する。

７　打順表等

⑴　打順表は試合開始時刻３０分前までに５部作成し，各球場の競技本部へ提出すること。ただし，第１試合は開始式終了後に提出すること。

なお，打順表は，監督会議において競技本部から配布する。

　⑵　攻守順の決定は，打順表の提出の時に審判員立会いのもと決定する

⑶　視力区分（全盲・弱視）の登録は，打順表の提出をもって行う。

８　開始式・表彰式

⑴　開始式は，競技開始前に競技会場で行う。

⑵　表彰式は，競技終了後に競技会場で行う。

※　新型コロナウイルス感染拡大防止のため，実施の有無及び実施方法を変更することがある。

９　その他

⑴　令和５年１０月２７日（金）に監督会議を行う。なお，監督会議の時間及び場所については別途通知する。

⑵　ベンチは，組合せ表の番号が若いチームを１塁側とする。

⑶　ベンチ内へは，選手，監督，コーチャー，スコアラー，マネージャー以外は入場することができない。

⑷　競技場内へは，主催者の許可を受けた者以外は立ち入ることができない。

⑸　アイシェード，全盲プレイヤー標示物，黄色標示物，コーチャー用帽子及び練習球は，各チームで用意すること。

⑹　練習場所については，主催者からの指示に従うものとする。

⑺　少雨の場合は決行するが，荒天時ほか不測の事態が生じた場合の取扱いは，主催者において別途決定する。